ごみ減量を考える市民ミーティング報告会の開催について

1 「ごみの減量を考える市民ミーティング 報告会」の開催概要

(1)開催日程・会場

日程: 令和6年8月24日(土) 13時30分～15時30分頃 会場: キセラ川西プラザ 大会議室

(2)開催内容

1)開催趣旨

市民ミーティングでの意見と市民アンケート結果を報告し、来場者とごみの減量と有料化について意見交換を行う機会として開催

2)報告会の開催内容

①基調講演 「ごみの減量から考える明日の暮らし」

川西市廃棄物減量等推進審議会 花田真理子会長

②市民ミーティングでの意見とアンケート結果の報告

テーマ	意見のあった主な項目
ごみ減量の取組み	・発生抑制 ・分別 ・リサイクル
ごみ排出の困り事と市のサービス	・わかりやすい分別方法の周知 ・カラス対策の実施 ・ごみ当番の支援
有料化を導入する場合の心配事	・指定ごみ袋について ・不法投棄 ・有料化対象外のごみ

③市民ミーティング参加者との意見交換

④参加者・見学者からの質疑

2 報告会の実施結果について

(1)来場者数

合計48人(市民ミーティング参加者19人、見学者29人)

(2)当日意見について

1)意見者数 19人

2)意見交換での主な意見

項目	内容
指定ごみ袋の有料化	<p><賛成> 経済的負担軽減策の検討、市民への説明会などの周知を丁寧に進めてほしい、他市に比べて取り組みが遅い、指定袋を一定数無料配布</p> <p><反対> 住民の意識を変えて減量ができるのが理想、有料化なしで減量できている、不法投棄の増加が心配、物価高騰で家計が苦しい、有料化せず市民に直接メリットがある方法(減量したら減税する)</p> <p><市の進め方> 全自治会へ説明すべき、今後のごみ排出量の推移をみてから判断</p>
減量の取組み	事業系ごみ減量に向けた事業者への働きかけ、生ごみ減量に向けた市の対策(生ごみ乾燥機、コンポストの補助など)
その他	集団回収制度のPR、プラ容器からはがしやすいシールを事業者に要望、分別の成果をPR